

前回定例会(平成21年4月8日)以降の行政の動き

平成21年5月13日
新 潟 県

1 安全協定に基づく状況確認

○平成21年4月10日(月例状況確認) 県、柏崎市、刈羽村

<主な確認内容>

- ・ 1～7号機運転保守状況について(3月分)
- ・ 工事計画の概要について(平成20年度第4四半期)
- ・ 危険物保管庫の設置及び危険物の搬出状況

○平成21年5月9日(月例状況確認) 県、柏崎市、刈羽村

<主な確認内容>

- ・ 7号機原子炉起動の状況

○平成21年5月12日(状況確認) 県、柏崎市、刈羽村 ※「設備・耐震小委」委員同行

<主な確認内容>

- ・ 1～7号機運転保守状況について(4月分)
- ・ 使用済燃料保管状況(平成20年度第4四半期)
- ・ 放射性廃棄物管理状況(平成20年度第4四半期及び年報)
- ・ 放射線業務従事者の線量管理状況(平成20年度第4四半期及び年報)
- ・ 7号機原子炉隔離時冷却系(動作不具合状況)
- ・ 6号機格納容器内耐震強化状況

2 技術委員会の開催

[設備健全性、耐震安全性に関する小委員会]

○平成21年4月9日(第18回)

<議事概要>

【委員からの質問と回答】

- ・ 東京電力から、7号機の再循環ポンプモーターケーシングの耐震強化用地震動(1,000ガル)に対する安全性確認の考え方について説明があり、溶接部分の材料物性の違いによる影響などの質問があったため、次回改めて説明を受けることとしました。
- ・ 再循環ポンプモーターケーシングの評価のプロセスと、解析で用いた詳細なデータを求める意見があり、次回東京電力から説明を受けることとしました。

【7号機タービン建屋の応答解析における不適合について】

- ・ 東京電力から再評価の結果について説明があり、今回の間違い(不適合)が耐震安全性に影響を与えるものではないことが確認されました。
- ・ 再発防止策として、間違いを起こさないことが最も重要であるが、起こった場合にそれを拾い上げ、修正する仕組みが必要との意見が示されました。

○平成21年4月23日(第19回)

<議事概要>

【委員からの質問と回答】

- ・ 東京電力から、7号機の再循環ポンプモーターケーシングの耐震安全性につい

て、解析のプロセス等の補足説明があり、評価が適切に行われていることが確認されました。

- ・ 起動試験の途中で原子炉を止める必要はないかとの質問があり、東京電力は「止める機能」については系統機能試験等により確認しているため停止の必要はないと説明し、異論はありませんでした。

【1号機の点検・解析の状況について】

- ・ 東京電力から、これまでの点検・解析では、安全上重要な設備に中越沖地震の影響による異常はなかったと説明があり、確認されました。

3 柏崎刈羽原子力発電所で多発した火災への対応

＜東京電力への申し入れ＞

○平成21年4月13日

柏崎刈羽原子力発電所における火災の多発について

貴社に対しては、これまでも重ねて安全管理の徹底を申し入れていたところですが、その後火災が発生したことは、県民の安心と信頼を損なうものであり、誠に遺憾であります。

については、施設設備等の点検や作業体制を見直すことはもちろん、火災防止に関する貴社の指揮命令系統や責任の所在が誰にあるのか、どこに問題があったのかを突きつめ、その対応を明らかにするよう、申し入れます。

＜報道発表＞

○平成21年4月21日

火災発生に関する再発防止対策等について柏崎消防及び東京電力への要請

東京電力(株)から、平成21年4月17日付けで、原子力安全・保安院及び柏崎市消防本部に対し、「柏崎刈羽原子力発電所大湊側予備品倉庫における火災に係る原因および再発防止対策等に関する報告書」が提出されました。

県では、再発防止対策等について検証するとともに、有識者に意見を求めてまいりましたが、東京電力が策定した再発防止対策について、別紙のとおりさらに留意すべき事項として6点が指摘されました。

県としても、この指摘事項は再発防止に重要な改善指導事項であると判断し、別紙1により柏崎市消防本部に、別紙2により東京電力に対応を要請しました。

(別紙) (別紙1) (別紙2) : 添付資料P 1～3

○平成21年4月22日

柏崎市消防による東京電力への指導結果及びそれを踏まえた柏崎市長の意見

柏崎市消防本部による東京電力(株)への指導結果の報告(別紙1)をいただきました。

また、それを踏まえた柏崎市長の意見(別紙2)を受け取りました。

なお、県では、東京電力から提出された再発防止対策等について、有識者に確認をお願いしているところです。

(別紙1) (別紙2) : 添付資料P 4, 5

○平成21年4月22日

東京電力の火災再発防止策等に関する有識者からのコメント

東京電力から県に提出された「柏崎刈羽原子力発電所大湊側予備品倉庫(A)の火災に係る原因および再発防止対策」に対して、以下のとおり有識者からコメントをいただきました。

○消防研究センター 松原研究統括官
修正ポイントについて、十分に盛り込まれていることを確認した。

○新潟大学工学部 今泉教授
私の申し上げたことは、良く反映されているように思う。
あとは、実際に機能することを願う。

○平成21年4月23日

東京電力から提出された再発防止策等を踏まえた刈羽村長の意見

刈羽村長から、東京電力が県及び柏崎市消防本部等に提出した火災再発防止策等を踏まえての意見を、別紙のとおり受け取りました。

(別紙)：添付資料 P 6

<知事コメント>

○平成21年4月23日

東京電力の火災再発防止対策等に関する知事コメント

東京電力から提出された防火計画については、防火管理の責任の所在と指揮命令系統に係る分析が過去に遡って行われ、有識者からも再発防止対策について評価できるものであることを確認できた。県としても、了解することとしたい。

ただし、この計画の運用について万全を期すことを求めるとともに、計画は完全無欠のものであるという先入観を持たず、ヒヤリ、ハットする事例に遭遇する度に改善努力を続け、不断の改善を求めたい。

4 柏崎刈羽原子力発電所7号機の運転再開を巡る状況

<三者会談（知事、柏崎市長、刈羽村長）>

○平成21年4月10日

柏崎市長及び刈羽村長から、「7号機を起動してプラント全体の機能試験を行うことに同意する」との意向が表明されました。知事は、「地域社会の合意を形成する必要があり、結論を出す前に県議会へ説明する」との考えを示しました。

<知事の発電所視察>

○平成21年4月30日

火災のあった予備品倉庫、7号機の耐震補強箇所、地震で地盤沈下した1号機軽油タンク周辺などの状況を視察しました。

<報道発表>

○平成21年5月1日

原子力発電に対する県民の安全・安心等を確保するための国への要請

原子力発電に対する県民の安全・安心と、原子力行政に対する信頼を確保するため、原子力安全・保安院院長及び原子力安全委員会委員長あてに、下記の内容の要請書を提出しましたのでお知らせします。

○原子力安全・保安院院長あて

1 新たな知見の収集と反映

安全性の確認・確保のために、新たな知見の収集と反映に不断に取り組み、安全・安心の増進を図ること。

2 東京電力(株)に対する十分な指導・監督

東京電力(株)に対する県民の信頼の現状から、東京電力(株)に対して、安全・安心を第一とする企業体質の改善をより一層進めるため、十分な指導・監督を行うこと。

○原子力安全委員会委員長あて

1 「安全審査の手引き」の速やかな整備

新耐震設計審査指針に基づく安全審査の手引きについては、「活断層等に関する安全審査の手引き」を除き現在策定中とのことであるが、原子力発電所の安全・安心を確保するため、速やかに整備すること。

2 新たな知見の収集と手引き等の定期的な見直し

新たな知見の収集に不断に取り組み、安全審査に適切に反映させるため、手引き等の定期的な見直しを行い、安全・安心の増進を図ること。

○平成21年5月1日

県の要請に対する原子力安全・保安院及び原子力安全委員会の回答

県では、原子力安全・保安院院長及び原子力安全委員会委員長に対し、原子力発電に対する県民の安全・安心と、原子力行政に対する信頼を確保するための要請を行っていたところですが、本日、別紙1及び別紙2のとおり回答がありましたのでお知らせします。

(別紙1)(別紙2):添付資料P7,8

<県議会議員協議会>

○平成21年5月7日

知事は、県議会議員協議会で、原子力行政に関わる所信及び、柏崎刈羽原子力発電所の運転再開問題の対応方針について説明しました。

7号機の運転再開問題については、「起動試験から営業運転に移行するに際して、技術委員会の審議を経ることなど一定の条件を付した上で、東京電力からの運転再開申し入れに同意をしたい」と表明しました。(別紙):添付資料P9~16

<東京電力への申し入れ>

○平成21年5月8日

柏崎刈羽原子力発電所7号機の運転再開について

貴社に対しては、平成19年7月17日に東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所周辺地域の安全確保に関する協定書第14条第1項に基づく措置要求を行ったところです。

これに対し貴社より、本年2月19日、7号機運転再開の要請があったところですが、運転再開に向けた耐震安全性及び発電所全体の安全管理についておおむね確認できたことから、運転再開を了承します。

今後は、安全・安心を第一とする施設の運転、管理の改善に向け、不断の努力を積み重ねていくことを強く求めるとともに、下記事項への対応を条件とします。

1 起動試験中の技術委員会(新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会)による審議

起動試験の「中間段階」及び「最終段階」において、技術委員会による審議を受けその結果を確認した上で、原子力安全・保安院による定期検査終了証の交付を受けるための手続きを行うこと。

2 定期的な監視・検査の強化

設備等の健全性を確認するために、定期的な監視・検査を強化すること。

3 新たな知見の収集と反映

安全性の確認・確保のために、新たな知見の収集と反映に積極的に取り組み、安全・安心の増進を図ること。

4 発電所全体の体質改善

防火対策の徹底をはじめ、安全・安心を第一とする発電所全体の体質改善に真摯に取り組むこと。

5 柏崎刈羽原子力発電所7号機の起動試験に係る対応状況

<報道発表>

○平成21年5月8日

7号機の起動試験に際しての県の放射線監視体制の強化

東京電力より、明日5月9日14時00分ころ、7号機の制御棒の引き抜きを開始するという連絡がありました。

ついては、現在、県が実施している24時間の放射線監視に加え、起動試験の期間中、下記のとおり監視体制を強化します。

- 1 可搬型モニタリングポストの設置
常設のモニタリングポスト（放射線監視局）11局に加え、可搬型モニタリングポストを発電所周辺2か所に臨時に設置する。
- 2 モニタリング車による放射線監視
測定器を搭載したモニタリング車を用いて巡回測定を行う。
（通常、3か月に1回の測定を起動試験の節目節目に行う。）
- 3 情報提供
県の放射線監視テレメータシステムに基づく監視結果は、常時県のホームページで公開していますが、起動試験中は、定期的に報道機関に情報提供する。

○平成21年5月8日

7号機の起動試験に際しての県放射線監視センターの観測データの提供

東京電力より、明日5月9日14時00分ころ、7号機の制御棒の引き抜きを開始するという連絡がありました。

ついては、今後当分の期間、起動試験中の放射線監視データを下記により提供します。

- 1 定時情報
毎日9時観測データを10時に、15時観測データを16時に、それぞれ情報提供します。
- 2 節目節目の情報
制御棒の引き抜きや出力上昇時など、起動試験中の節目節目に情報を提供します。
- 3 異常値検出情報
異常値を検出したような場合は、ただちに情報提供します。

○平成21年5月11日

7号機の起動試験における不適合処理・運転保守状況 (原子炉隔離時冷却系の動作不具合)

柏崎刈羽原子力発電所から連絡のあった、7号機起動試験における不適合事象について、技術委員会委員から下記のとおり評価をいただきましたのでお知らせします。

○代谷誠治座長（京都大学原子炉実験所教授：原子炉物理学）

今回の事案については、起動試験の過程で想定された範囲内の事象ということであり、直ちに原子炉を停止するようなものではないが、原因の究明をキチンと行うことが第一。

引き続き、起動試験は慎重に、注意深く進めて欲しい。

○橋爪秀利委員（東北大学教授：原子炉工学）

このようなことを洗い出すために、起動試験を実施しており、安全系が働くことは確認できたが、安全系を止める際に不具合が生じたということですので、原因は長期に運転を停止していたことによる不具合等と考えられ、地震による直接的な影響とは考えにくいと思います。原因が究明され、不具合を直せば問題なく、起動試験を停止する必要はないと考えます。

○平成21年5月12日

7号機起動試験の実施状況のお知らせ

県では、本日以降当分の間、下記の区分により情報をお知らせします。

- 1 定時情報
東京電力から、前日の実績について、毎日10時に報告を求め、11時にお知らせします。
- 2 節目節目の情報
タービンの起動や出力上昇時など、起動試験中の節目節目に県が実施する立入調査・状況確認の状況などについてお知らせします。
- 3 不適合に関する情報
起動試験中に発生した不適合などに関連した情報について逐次お知らせします。
- 4 緊急情報
法令で定める緊急な案件が発生したような場合、直ちにお知らせします。

6 その他

<報道発表>

○平成21年4月27日

新潟県地域防災計画（原子力災害対策編）の複合災害に対応する修正案

県では、中越沖地震時の課題も踏まえ、複合災害等への対応を検討してきましたが、4月21日開催の新潟県防災会議で提示した計画修正案について、防災会議委員に意見照会を行い、字句等を修正し、修正案がまとまりました。

都道府県地域防災計画で、複合災害への対応を明確にしてあるのは、本県以外では、静岡県「東海地震対策」だけです。

今後、内閣総理大臣への協議を経て正式決定となります。